

屋上防水の維持修繕のため、シート防水をやりかえました。笠木や架台はウレタン防水としました。平場の防水層の状態は比較的良好だったので、不良部だけ撤去して、新設する防水層をかぶせて施工しました。シート防水の耐用年数は13年。劣化が進み防水層の全面撤去が必要になる前に、早めの対応が費用を抑えます。

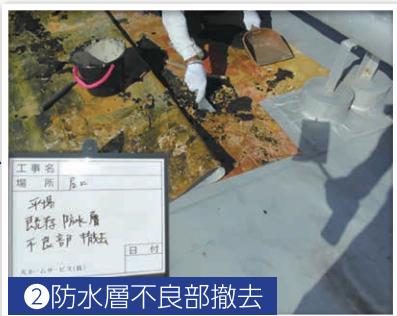
所在地：西宮市熊野町
構造：鉄筋コンクリート造
4階建
築年月：1976年1月



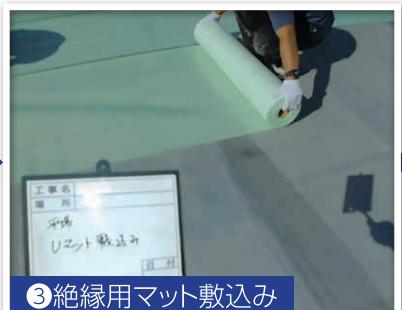
before — 改修前



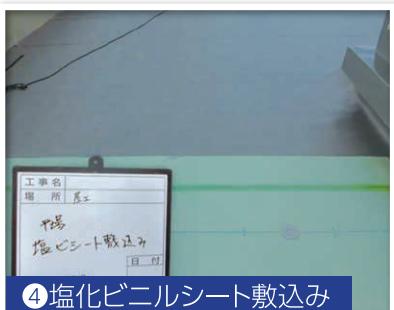
① 笠木・架台 ウレタン防水



② 防水層不良部撤去



③ 絶縁用マット敷込み



④ 塩化ビニルシート敷込み



after — 改修後

管理会社の見直し時

物件状況に合わせてチェンジ

一部、全部を問わず物件の管理を管理会社に任せている家主様は多いことでしょう。

状況が変われば、管理会社を変えた方がいいこともあります。
その例をご紹介します。



知ってなるほど
Howto
賃貸経営

例1

建物の維持管理だけ委託していたが、
契約関係なども一括して委託したい。
→ 一括委託管理の実績があり、建築・不動産の
両方面に詳しい管理会社へ **「チェンジ!!」**



例2

空室率が高い今まで、
特に提案がない。
→ 仲介会社とも連携が取れる、募集に積極的な
管理会社へ **「チェンジ!!」**



私たちは自社物件の**賃貸経営の経験**を活かして、**阪神間で13棟182戸・店舗23軒の賃貸物件の管理を請け負っております。**

最近は新たに管理を任せたいというご相談も増えております。ぜひお気軽にお問い合わせください。